

フクギノぼーと



案① ・本部港に「フクギノぼーと」いう愛称をつけ、より県民に愛される親しみのある場所にしたい。



案② ・「フクギノぼーと」としてのオープンの目玉として、宙に浮かぶフォトジェニックな建築をつくりたい。



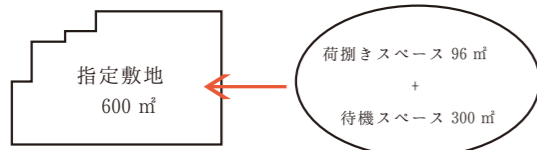
案③ ・「フクギノぼーと」は修学旅行生の思い出の一部になるような施設にしたい。



鳥瞰図：本部町に新しいフォトジェニックな場所が完成！
本部港は「フクギノぼーと」として新しく生まれ変わる。

■設計の目的・考え方

この建築は、伊江島とのフェリー利用客のための「屋根付き利便施設」です。コンペ要項では修学旅行生の待機スペースとコンテナ4つ分の荷捌きスペースを求められています。また、質問書では、荷捌きスペース(96㎡)+待機スペース(300㎡)という数字もありました。



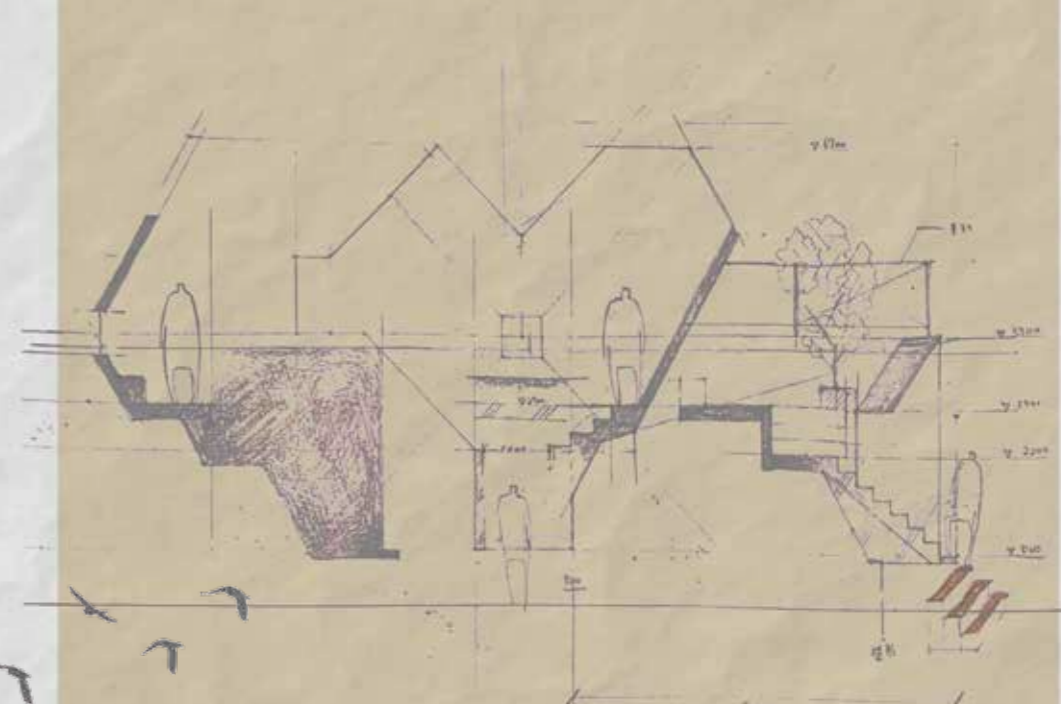
結論からすると、この場所にこのような大きな建築を設計すると今ある開放的な場がなくなってしまうと考えています。私の提案は、幅12mのリニアな建築のほうが適しているのというものです。(この提案書は敷地内に収まった状態で設計しています。)

今ある大きな空をできる限り残して、町民に愛される「フクギノぼーと」をつくりたい。



■建築概要

面積：屋根下部分 約324㎡
テラス部分 約108㎡
構造：鉄骨(柱)+RC(屋根)
階数：1階
最高高さ：7.075m



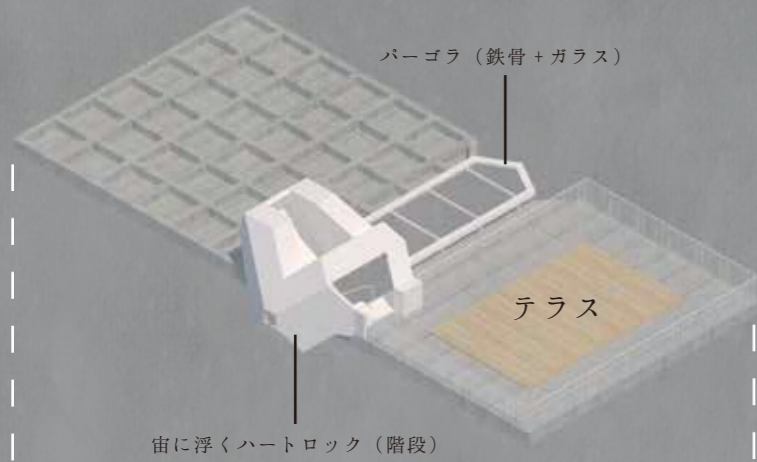
設計の様子：将来はフォトウエディングのスポットになってほしい。



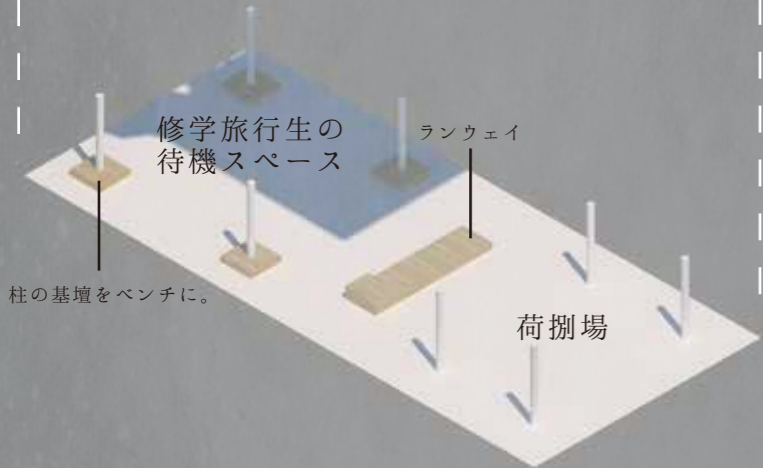
ターミナル側から見る：海を背景にハートのシルエットが浮かび上がる。大きなかけ、明るいテラスでお見送り。

- 詳細 -

■構成：構成はシンプルで、大きな屋根をかけ、そこをランウェイを用いて2つのスペースに分割する。

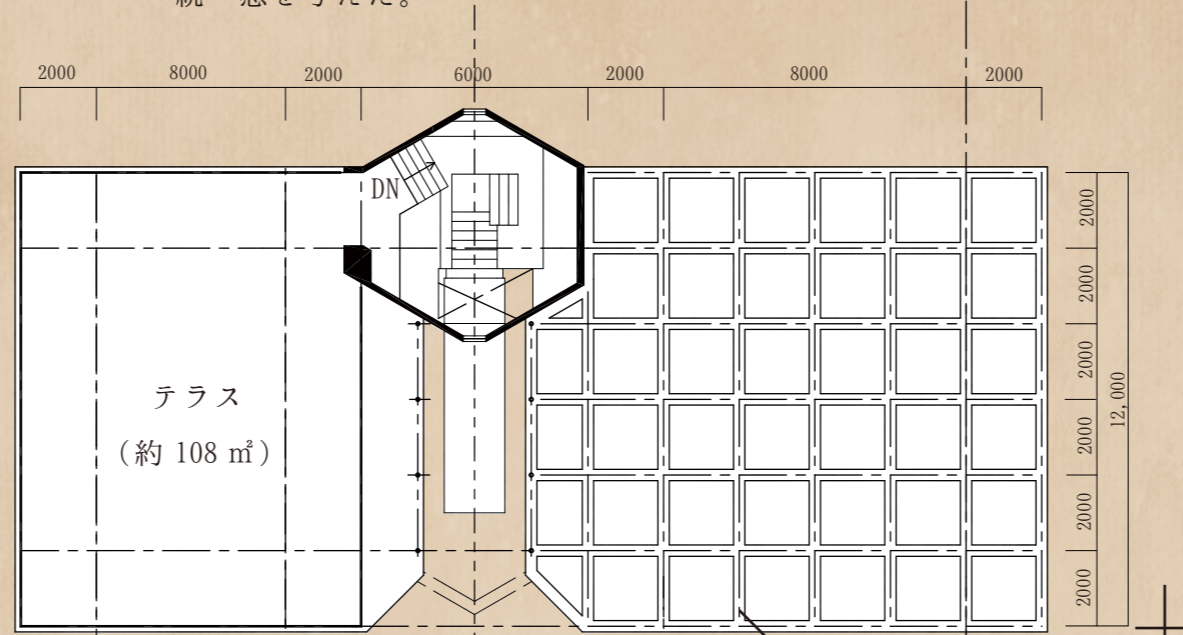


敷地調査で、座る場所がない事が不便に感じたことから、ベンチやウッドデッキを設けた。

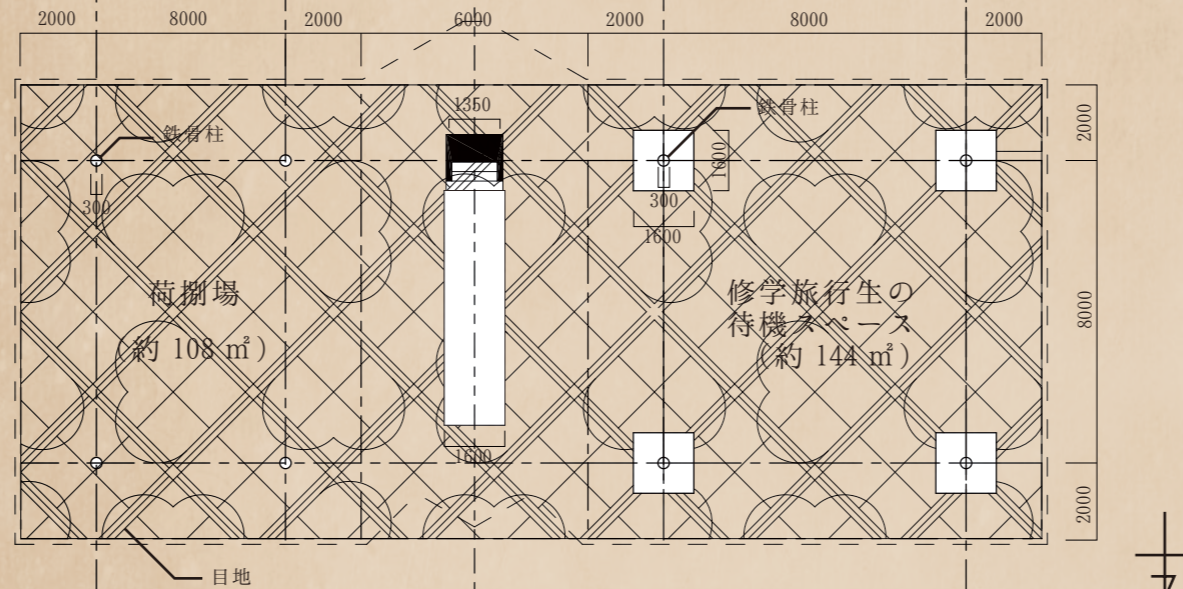


■図面：一階の地面には目地をデザインし、分割された2つのスペースに

統一感を与えた。



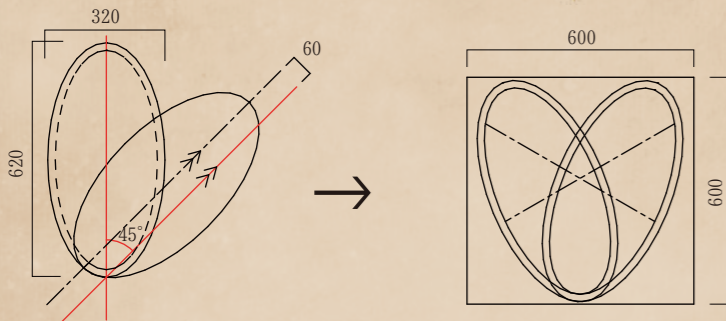
2階平面図 1/200



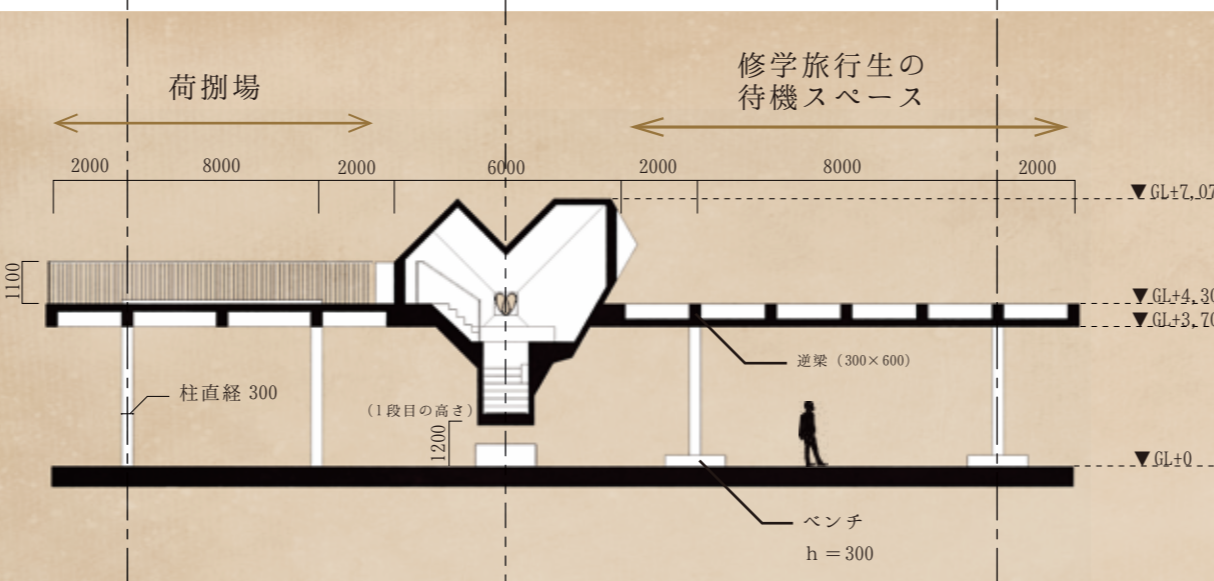
1階平面図 1/200

■フクギをモチーフに

フクギは、本部町の花。フクギの特徴である楕円形の葉っぱ、対生という性質をモチーフにマークをデザインした。



フクギをモチーフにしたハートマーク 1/200



断面図 1/200



ランウェイからハートロックを見上げる



外観パース



テラスから夕陽を眺める



ハートロック内観